

2020年10月13日

輸送動向について（2020年度上半期）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷、令和2年7月豪雨、及び台風10号等の影響を受け、エコ関連物資を除く全ての品目で前年を下回った。

特に紙パルプが国内需要の低迷で大幅減となったほか、食料工業品は外食産業向けビール類や、地産地消が進む清涼飲料水の輸送が減少した。また、自動車部品は販売不振に伴う工場の稼働制限により減送となり、化学工業品・化学薬品は自動車や紙製品の原料及び樹脂等が低調で前年を下回った。

一方、エコ関連物資は建設発生土や焼却灰等の輸送が順調で前年を上回った。また、積合せ貨物はコロナ禍における企業間物流の低迷により前年を下回るも、モーダルシフトの進展やEC需要増もあり他品目に比べると下げ幅が小さかった。結果、コンテナ全体では前年比86.2%となった。

車扱は、石油が外出自粛に伴い低調に推移し、車扱全体では前年比85.9%となった。

コンテナ、車扱の合計では、前年比86.1%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	上半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	8,979	10,419	86.2%
車扱	3,461	4,027	85.9%
合計	12,440	14,446	86.1%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	721	777	-56	92.8%
	化学工業品	762	947	-185	80.5%
	化学薬品	582	676	-94	86.1%
	食料工業品	1,550	1,794	-244	86.4%
	紙・パルプ	987	1,302	-315	75.8%
	他工業品	626	749	-123	83.5%
	積合せ貨物	1,390	1,412	-22	98.5%
	自動車部品	322	451	-129	71.4%
	家電・情報機器	159	211	-52	75.3%
	エコ関連物資	314	289	25	108.7%
	その他	1,564	1,810	-246	86.4%
	コンテナ計	8,979	10,419	-1,440	86.2%
車扱	石油	2,338	2,679	-341	87.2%
	セメント・石灰石	589	653	-64	90.1%
	車両	363	404	-41	89.8%
	その他	171	290	-119	59.1%
	車扱計	3,461	4,027	-566	85.9%
合計		12,440	14,446	-2,006	86.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)